

(第2学年 国語科)

教科のねらい

- 国語への興味や関心を持ち、意欲的に学習をすすめる態度を育てる。
- 自分のものの見方や考え方を深め、目的や場面に応じて的確に話したり聞く力を身につけさせる。語彙力の向上を図る。
- さまざまな材料をもとに自分の考えを深め、自分の立場を明らかにして論理的に表現する力を身につけさせる。
- 目的に応じて文章を読み、広い範囲から情報を集め、効果的に活用する力を身につけさせ、読書によって自己を向上を図る。
- 漢字や言葉の意味を理解し、用途に応じて使い分ける力を身につけさせ、正しく美しい文字を書く力を育てる。

☆学習を進めるに当たって

使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書 国語（光村図書） 新しい書写（東京書籍） ○ 副教材 国語の学習（浜島書店） すらすら基本文法（浜島書店） 漢字練習ノート（とうほう） 新国語便覧（浜島書店） 	持ち物	教科書、ノート、ファイル、国語の学習 その他（各単元で必要なもの）
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習課題を的確に把握し、課題に対して前向きに取り組む。 <ul style="list-style-type: none"> ・疑問に思ったことや、わからなかったことを解決する努力をする。 ・学習課題に対して多面的に観たり考えたりする力をつける。 ○自分の良いところを伸ばし、苦手なところにも挑戦する。 <ul style="list-style-type: none"> ・わかったこと、解決できたことに自信を持つ。 <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○予習として、教科書を読み、新出漢字の練習をしておく。（「漢字練習ノート」） ○復習として、授業で習ったところを、ノートやワーク（「国語の学習」）等で確認する。 ○宿題・提出物を、期限までに着実に仕上げる。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○範囲はテスト発表時に通知する。 ○授業中に学習したところを復習しておく。 ○放課後おこなう学習会（質問日）などを活用し、疑問点などを解決しておく。 		
学習上の注意等	<ul style="list-style-type: none"> ○宿題や家庭学習をやろう。 ○チャイムが鳴るまでに着席し、持ち物を確認しておこう。 ○授業中は先生や発表する人の話をよく聞き、気持ちを集中しよう。 ○積極的に自分の意見を発表しよう。 ○黒板に書かれたことは、正確にノートに写し、自分の考えや感想も書き込もう。 ○提出物は期限を守って提出しよう。 ○ノートまとめなど個人の学習が早くできて時間に余裕が生まれたときは、読書・ワーク・漢字の学習・予習・復習から各自が課題を選択し、自学自習を進める。 		

学 習 計 画				評価にあたって			
学期	月	単 元 計 画	試 験	評価観点	評価の場面・方法		
1	4	詩「明日」	中間 期末	<国語に対する 関心・意欲・態度> 国語に興味・関心を持って、意欲的に学習に取り組んでいる。学習した内容を振り返り、自分の力にしようとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・チャイム着席 ・授業の準備 ・漢字テストへの取り組み方 ・授業中の発言・発表の様子 ・行動観察 ・ノートのとめ ・課題などの提出物 		
	5	小説「アイスプラネット」				<話す・聞く能力> 相手の立場や考えを尊重し、目的や場面に応じて、的確に話したり聞いたりすることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・教師の話や発表者の発言を聞く態度 ・発表や討論の内容、様子 ・定期テスト ・聴き取りテスト
	6	古文「枕草子」 書く・話す「説明のしかたを工夫しよう」「印象に残る説明をしよう」 言葉：対義語・類義語・多義語・説明「やさしい日本語」 熟語の構成					
	7	短歌「新しい短歌のために」「短歌十二首」 情報「メディアと上手に付き合うために」 言葉：言葉を選ぼう 文法「単語をどう分ける？」 書写（硬筆・行書） 読書と情報（読書教材）					
	9	物語「盆土産」 随筆「字のない葉書」		<書く能力> 文章の形態に応じ、適切な構成で書くことができる。自分の立場および伝えたい事柄を明確に示し、自分の考えが相手に伝わるように書くことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・ノート ・要旨をまとめる ・感想をまとめる ・課題作文 ・読書感想文 ・定期テスト 		
	10	言葉：敬語 手紙「気持ちを込めて書こう」 評論「君は『最後の晩餐』を知っているか」					
	11	古文「扇の的一平家物語」「仁和寺にある法師—徒然草」「漢詩の風景」 文法「走る。走らない。走ろうよ」		期末	<読む能力> 文章の筋道をとらえながら正確に読み、内容を理解することができる。表現の仕方や文章の特徴に注意して読むことができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の朗読 ・授業中の課題 ・定期テスト 	
12	説明「モアイは語る」 話す・聞く「パネルディスカッション」 書く「意見文を書く」 漢字：同じ訓・音をもつ言葉						
3	1	書写（毛筆・行書） 小説「走れメロス」 言葉：方言と共通語	学年末	<言語についての 知識・理解・技術> 漢字を正しく書くことができ、文脈における語句の意味を正確にとらえることができる。字形や字の大きさ、配置を整えて書くことができる。日本語の文法を正しく理解できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字テスト ・定期テスト ・ノート ・書写作品 ・課題などの提出物 		
	2	漢字「熟語の構成」「送り仮名」 随筆「言葉の力」 文法「付属語」 書く・話す「表現の仕方を工夫して書こう」「身近な人の『物語』を探る」					
	3	言葉：方言と共通語					